



## 主な事務事業を紹介します

### 教育・文化

- ・「美里町立小学校適正規模等検討委員会」からの答申および保護者からのアンケートを踏まえ、基本計画を策定する
- ・後世に継承するため、「美里町の年中行事」を集録した小冊子を刊行する

### 産業

- ・農地中間管理事業を活用し、農地の利用集積、集約化を進めるとともに、認定農業者に対し、費用の一部を助成する
- ・官民連携で、ブルーベリーやエゴマなどの特産品の販路拡大に努める
- ・里山、平地林整備事業箇所等の景観の維持や獣害に遭わない環境づくりなどに取組む
- ・中小企業や個人事業者、農業者に対して、支援金を給付するとともに、商工会と連携して地域経済の活性化に取組む
- ・さまざまな媒体を活用し、町の観光や特産品のPRに努める

### 生活環境

- ・上水道、下水道、農業用集落排水の料金を改定し、適正な維持管理に努める

### 保健・福祉・医療

- ・新型コロナウイルス陽性者へのパルスオキシメーターの貸与、食料品や生活必需品などの支給を行う
- ・女性特有のがんの早期発見を目的に、腫瘍マーカーの無料検査を新たに実施する
- ・産婦健康診査に要する費用の助成を行い、産後うつや虐待の予防につなげる
- ・目の屈折検査機器を導入し、弱視の早期発見につなげる（3歳児健診）
- ・子宮頸がん予防ワクチンの積極的な勧奨を行う
- ・介護サービスを利用していない高齢者に対し、日常生活用具を給付する事業を開始する
- ・成年後見制度利用の中核機関を新たに整備する
- ・障がい者の福祉施策として、「遠隔通訳サービス」を導入し、サービスの向上に努める

### まちづくり・行政

- ・「美里町空き地バンク制度」「埼玉県北部地域空き家バンク制度」の普及啓発、定住促進奨励金制度の利用推進を図る
- ・マイナンバーカードを利用して住民票や印鑑証明書、税証明書が全国のコンビニエンスストアなどで取得できるサービスを導入する



オミクロン株の感染拡大により、いまだ新型コロナウイルス感染症の収束の目途が立たず、町を取り巻く環境は、大変厳しい状況にあります。

このような状況だからこそ、従来の取組みの検証・見直しを行い、時代の潮流をしっかりと捉えた事業を展開し、これまで以上に、地方創生に全力を尽くしてまいります。

皆様には、格別なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、私の町政運営に対する施政方針といたします。

美里町長 原田 信次

## 住民一人ひとりが誇りを持って暮らせる 美しい里の実現に向けて

### 令和4年度 施政方針

3月1日(火)、原田町長が、令和4年第1回美里町議会定例会の冒頭で、令和4年度の町政運営に対する基本的な考え方である施政方針を表明しました。

その中から、まちの進む未来や今後の取組みをお伝えします。

新型コロナウイルス感染症は、町の未来の発展の方向を見直すための契機となっております。持続可能な経済・社会のあり方やデジタル技術の活用による地方回帰、人と人とのつながりなど、より暮らしやすく、より強靱な地域をつくる機運が高まっています。

令和4年度も引き続き、土地利用計画の策定に尽力し、役場と松久駅、寄居スマートICに囲まれた「まちづくり拠点地区（中心拠点）」に、住宅地や商業施設、リハビリ施設など、日常生活に必要な機能を集約させ、町の課題解決につながる場所の整備を目指してまいります。

また、2050年までに、二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」をしました。今後は、脱炭素先行地域への選定に向けた官民連携による事業を展開してまいります。

まちづくりに関するこれらの取組みは、「埼玉版スーパードットポイントプロジェクト」にも盛り込んでまいります。県の支援を受けながら、町にとって最善となる方法で、まちづくりを推進してまいります。

「健幸」「美力」「安全・安心」の3つの重点プロジェクトを推進し、「住民一人ひとりが誇りを持って暮らせる美しい里」という将来像の実現に向かって取り組んでまいります。

### 新規・重要事業

#### 教育・文化

教育現場におけるICT環境をサポートするため、ICTの利活用に近い知見を持つ支援員を配置します。

また、地域活性化起業人制度を活用し、町民の健康意識の向上や生活習慣病・介護予防、地域交流につながる魅力ある運動プログラムを実施し、誰もがスポーツを楽しむことのできる機会を提供してまいります。

さらに、利用率が低下している、遺跡の森総合公園内にある施設の利活用を検討し、スポーツの振興による地域活性化を図ってまいります。

#### 保健・福祉・医療

新型コロナウイルスワクチン接種につきましては、埼玉県をはじめ、本市市児玉郡医師会や町内医療機関と連携し、希望する方が迅速かつ円滑に接種できるよう努めてまいります。3回目の追加接種を推進し、5歳から11歳の子どもにつきましても、併せて推進してまいります。

「ミムリン健幸ポイント事業」を主軸としたヘルスケア事業を推進し、町民の心と身体の健康維持に努めてまいります。

子育て支援につきましては、子ども

#### まちづくり

農村公園の再整備を進めています。魅力ある公園にリニューアルし、子育てしやすいまちの実現に向け、取り組んでまいります。

また、沼上地区の水殿瓦窯跡周辺に、幅広い世代が日常的に利用でき、災害時には、緊急避難場所となるような公園を新たに整備してまいります。

マイナンバーカードにつきましては、普及促進を図るため、出張申請受付サービスを実施してまいります。

#### 生活環境

災害時における町民の円滑かつ迅速な避難の確保と

災害対策のさらなる強化を図るため、美里町地域防災計画を改定します。

また、街かど消火器の交換を順次行い、初期消火対策に努めてまいります。

ゼロカーボンシティおよび脱炭素先行地域の実現に向けたロードマップやプロジェクトを構築するため、美里町脱炭素ビジョンを策定してまいります。

もとその家庭、妊産婦などを対象に、実情の把握から子どもなどに関するさまざまな相談対応を行う「子ども家庭総合支援拠点」を設置し、必要な支援を行ってまいります。